

令和元年 第4回定例会

一 般 質 問

[個 人 質 問]

印 西 市 議 会

順 番	議員番号	議 員 名	質問方式
1	5 番	伊 藤 真 一	登壇一問一答方式
2	1 3 番	海老原 作 一	登壇一問一答方式
3	1 1 番	浅 沼 美弥子	一問一答方式
4	6 番	稲 葉 健	登壇一問一答方式
5	8 番	玉 木 実	登壇一問一答方式
6	4 番	松 本 有利子	登壇一問一答方式
7	1 0 番	櫻 井 正 夫	一問一答方式
8	1 4 番	中 澤 俊 介	登壇一問一答方式
9	2 0 番	山 田 喜代子	登壇一問一答方式
1 0	1 番	柿 原 健 一	登壇一問一答方式
1 1	2 番	梶 原 友 雄	一問一答方式
1 2	1 8 番	軍 司 俊 紀	登壇一問一答方式
1 3	1 7 番	松 尾 榮 子	登壇一問一答方式
1 4	1 6 番	増 田 葉 子	一問一答方式
1 5	1 9 番	金 丸 和 史	一問一答方式
1 6	7 番	小 川 利 彦	一問一答方式
1 7	3 番	藤 江 研 一	一問一答方式

質 問 1

質問者 5番 伊 藤 真 一

1 防災対策について

台風15号および19号とそれに続く大雨により、印西市においても各所で様々な被害が発生しました。今回の経験を通じて、市の防災計画の見直しが求められております。

(1) 台風被害と市の防災計画・施策について

- ①市内の被害状況を全体としてどの様に把握しているか
- ②防災にかかる計画および施策は、どのように機能したと認識しているか
- ③防災にかかる計画および施策について課題と問題点をどのように認識しているか

(2) 防災、水害対策の問題点についてどの様に考えているか

(3) 避難所の問題点について

- ①避難所への移動手段を検討するべきではないか
- ②避難所での問題点をどの様に考えているか
- ③各地区の避難場所は適切と考えているか

(4) 防災、水害対策の改善についてどの様に考えているか

(5) 被災者支援の取り組みについて十分に機能しているのか

質 問 2

質問者 13番 海老原 作 一

1 台風などの風水害の対策と対応について

(1) 避難所の開設について

- ①開設した避難所はそれぞれどのような状況であったか
- ②避難所の開設時における課題はどうであったか
- ③備蓄品の整備について
- ④エネルギー供給確保のための電源、熱源の多重化について
- ⑤市内における広域的避難とその手段について

(2) 情報の伝達について

- ①情報収集をどのように行ったのか

- ②災害情報の一元管理はできているか
- ③情報を市民に正確且つ確実に伝えることについて
- (3) 災害ごみ対策について
 - ①水害発生時のごみ処理の流れについて
 - ②水害発生時のごみの仮置き場面積の想定はどうか
 - ③災害ごみの仮置き場は確保できているのか

2 下水道事業について

- (1) 下水道事業の公営企業会計導入について
 - ①導入によりどう変わるのか
 - ②導入することによるメリットはどうか
- (2) 公共下水道区域外流入の取り扱いについて
 - ①他市の状況をどうとらえているか
 - ②今後、市の考え方をどう変えていくのか

3 若草大橋延伸線の早期事業化について

- (1) 前提となる「主要地方道鎌ヶ谷本埜バイパス」の工事進捗状況を把握しているか
- (2) 栄町との連携として、定期的な協議の場はどうか

質 問 3

質問者 11番 浅 沼 美弥子

1 防災・減災対策、災害対応力の強化

- (1) 災害対応の課題と今後の改善策
 - ①台風15号時の課題と今後の改善策
 - ②台風19号時の課題と今後の改善策
 - ③10月25日大雨時の課題と改善策
- (2) 公共施設
 - ①被災状況と復旧工事等の進捗状況
 - ②縮災の考え方を取り入れた取組の推進（避難所、道路排水、調整池等）
 - ③補正予算編成を含めた十分な財源確保の取組
 - ④来年度以降の予算における予備費等の検討
- (3) 農業等への被害状況と被災者支援策

(4) 都市再生機構事務所跡地に建設予定の複合施設の災害時対応機能の検討

2 地球温暖化防止対策

- (1) 気候非常事態宣言
- (2) 食品ロス削減推進計画の策定
- (3) 「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」

3 交通安全対策

- (1) 高齢ドライバーの事故予防策
 - ①後付け安全装置の普及
- (2) キッズゾーンの創設

4 健康施策、予防医療の推進

- (1) 「ほめて！ちょけん（貯健）」事業等
- (2) 健康アンバサダーの育成と活用
- (3) 特定健康診査等の実施内容の拡充
- (4) 住んでいるだけで健康で幸せになれる「健幸都市」を目指し、総合計画や都市マスタープラン等の中で（健康関連以外の）各種施策にも「健康づくり」の視点を取り入れ、全庁的な取組ができないか
- (5) 感染症対策
 - ①風疹ワクチン接種事業の進捗状況
 - ②新型インフルエンザ対策
 - ③ロタワクチン無料化の対応

5 最新の技術や知見の導入

- (1) 保育所の入所選考作業に人工知能（A I）の活用
- (2) 行動経済学の知見「ナッジ」の導入

6 成年年齢が18歳になる2022年4月以降の成人式の開催方法

質 問 4

質問者 6番 稲 葉 健

1 市での時間外勤務について

(1) 市職員の時間外勤務について

- ①現状について伺う
- ②36（サブロク）協定の対応について
- ③管理職の勤務状況について

(2) 教職員について

- ①市内の教職員の時間外勤務の現状について
- ②時間外勤務削減の為の施策について

2 児童虐待防止の取組について

児童虐待防止について、県では新たな取組が始まった。国会でも改正児童虐待防止法が令和元年6月19日に成立した。

- (1) 本市における児童虐待防止の取組はどうなっているか
- (2) 今後の取組について
- (3) 先進地（岡山市等）では子どもを虐待から守る条例を施行した。当市での制定の考えはあるか
- (4) 文部科学省は教員向けの虐待対応手引きを作成した。教育現場における子どものSOSを察知する体制はどのようになっているか
- (5) WEラブ赤ちゃんプロジェクトについて

3 令和元年台風15号からの一連の風雨災害の状況及び市の対応

- (1) 避難所設置について
- (2) 道路の被害の状況について
- (3) 風水害における近隣自治体との連携について
- (4) 農林業の被害状況について
- (5) 要支援者等災害弱者へ支援をどのように対応したか
- (6) 停電対応について

4 印旛中央地区について

- (1) 現在の進捗状況

5 印西市中学生海外派遣研修について

- (1) 令和元年度の実績について

(2) 今後の予定について

6 子育て世代包括支援センター

(1) 子育て世代包括支援センターについて市の見解を伺う

(2) 現状について

(3) 今後の対応について

質 問 5

質問者 8番 玉 木 実

1 審議会

(1) 法令で定めている審議会も含めてどれくらいの審議会がありますか

(2) 過去3年間の審議会開催回数と費用は

(3) 審議会の問題と改善点は

2 印西市の文化財の保護活動

(1) 印西市で防火管理すべき文化財はありますか

(2) それらの延焼防止設備の配置（整備状況）は

(3) 文化財防火デーの取り組みに市民への周知（広報活動）は

3 ハザードマップの見直し

(1) 内水ハザードマップについて

(2) 洪水ハザードマップについて

(3) 土砂災害について

質 問 6

質問者 4番 松 本 有利子

1 児童虐待について

児童虐待対応相談件数が年々増加し、命に関わる事件も発生している中で、

国や県では児童虐待防止対策の強化が行われております。市としても今後対策強化をしていかなければなりません。そこで質問します。

- (1) 現在の状況について
- (2) 今後の対策について
- (3) 学校、保育園、幼稚園等での対応について
- (4) 導入されたシステムについて
- (5) 各種機関との連携について

2 災害対策について

短期間に台風15号、台風19号、千葉県豪雨が発生し、各地、そして当市も多くの被害に見舞われました。市の職員の皆様におかれましては災害時に市民の安全安心のために各所にてご対応にご尽力をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。今後次の災害がいつ起こるとも分からない中で今解決しなければならない課題もあると考えます。

そこで質問します。

- (1) 職員の体制について
- (2) 地域連携について
- (3) 各種被害への対応について
 - ①被害状況
 - ②補助金の周知について
- (4) 冠水対策について
- (5) 停電時の信号機について
- (6) 災害医療について
- (7) 情報発信について
 - ①防災無線について
 - ②ホームページについて
 - ③SNS等の活用について
 - ④通信障害について
- (8) 学校の対応について

3 放課後の子供達の居場所について

平成30年9月、文部科学省と厚生労働省は「新・放課後子ども総合プラン」を策定し、国や県では放課後児童クラブや放課後子供教室等の設置についても推進しています。そこで質問します。

- (1) 校庭開放について
- (2) 放課後子供教室について

4 一人暮らしの高齢者の生活について

日本全体で高齢の単身世帯が増加しております。単身世帯では自律的な生活を送ることが可能ですが、事故や病気の際に発見されにくいというデメリットもあります。単身高齢世帯の方が安心して暮らすには、市や地域のサポートも必要です。そこで質問します。

- (1) 単身高齢世帯数について
- (2) 市の取り組みについて
- (3) 緊急通報装置設置、救護キットの普及状況について
- (4) 見守りについて

5 千葉ニュータウン中央駅圏複合施設について

- (1) 進捗について
- (2) 今後の計画について

6 道路について

- (1) ゴミについて
- (2) 白線について

質 問 7

質問者 10番 櫻井正夫

1 車道、歩道沿いの繁茂している樹木について

- (1) 総武CC通り、大廻地区に入る道路、鎌苅から師戸にぬける道路、この個所については15号台風で100本位の倒木がありました。今後について危険と思われる樹木は未然に伐採はできないのかお聞きします
- (2) 旧印旛村役場から瀬戸に向かう坂道は歩道を使用して子供達は自転車通学しております。それで木々の枝が低く垂れているので体を下げないと通れない状況です。地主さんに伐採のお願いをしていただきたいのですが、無理であれば行政で大小の枝を伐採するべきと思いますが伺います

2 県道64号岩戸地先から八千代宗像線バイパスについて

- (1) ここ何年か動きがないようですが、進捗状況を伺います
- (2) 八千代宗像線バイパスの入り口、今は信号機があり丁字路となっております。コンビニと生コン会社との中間点ですが、大雨が降ると年間4、5

回冠水となり、2、3時間車が通れません。八千代宗像線バイパスの接点で新道側が高いせいもありますが、排水できないのでそれが原因しています。道路改良できないか伺います

- (3) 前にはなかったU字溝が付いていますが、その中に下水道の管が入っておりますが、その施工は正しいのか伺います

3 イノシシ駆除について

- (1) 令和になり捕獲数はどの程度かを伺います
- (2) 囲いわな2箇所、瀬戸地区、吉田地区での捕獲の成果を伺います
- (3) 農産物の被害状況を伺います
- (4) 岩戸、大廻両地区は被害の情報は減少のようですが、今はどの地区で被害が増加しているのか伺います
- (5) 印西市では捕獲について今後の対応策はどのように考えているか伺います
- (6) 豚コレラが野生イノシシから伝染するそうですが、市として対策は考えているか伺います

質 問 8

質問者 14番 中 澤 俊 介

1 台風・大雨災害対策について

- (1) 治水・利水対策
- ①洪水ハザードマップの検証
 - ②利根川水系における八ッ場ダムの効果
- (2) 雨水排水の整備状況
- ①手賀排水機場の老朽化対策
- (3) 災害復旧の課題
- ①復旧・復興のための補正予算

2 日本デキシー跡地取得事業

- (1) 工程管理
- ①整備計画と財源確保
 - ②都市計画道路3・4・8木下駅南口線の拡幅事業

質 問 9

質問者 20番 山 田 喜代子

1 今こそ公共交通の充実を

日々の生活において鉄道やバス等の公共交通は重要な移動手段だ。移動が制約されると文化生活、社会参加が大きく貧困となり極端な場合は生存権が脅かされることになる。国及び自治体は憲法第25条の規定によるすべての人に移動を平等に保証する「交通権保障」の責務を負うべきではないだろうか。

- (1) 交通弱者（①買物難民②通院難民③公共交通空白地）の実態は
- (2) 「免許返納」は、市として推進していく考えか
- (3) 今回実施の「市民アンケート」の結果は
- (4) 今年度の「ふれあいバスの見直し検討部会」の進ちょく状況
- (5) 公共交通の確保・維持・改善に関して国からの交付税は
- (6) 公共交通の充実でどのような効果が生まれると考えているか

2 いこいの湯の再々開について

- (1) 今日に至るまでの経緯
- (2) 再開できていない要因は何か
- (3) 指定管理者との協定はどうなるのか
- (4) 責任の所在は誰か
- (5) 再開の見通しはどうか

3 まちづくりにおけるヤードについて

千葉県警のホームページによると県内には全国で最も多い約500カ所のヤードが存在しているという。市ではどうか。

- (1) ヤードの実態について市は把握しているのか
- (2) 「印旛地域ヤード対策連絡会議」の目的・役わり・機能は何か
- (3) まちづくりにおけるヤードへの市長の認識はどうか

4 きめ細かな教育の充実事業について

2018年度（平成30年度）の決算では、介助員、学習指導員、日本語指導員の不足により多額の不用額が生じた。

- (1) 今年度の現状はどうなっているか
- (2) 2020年度は必要な人員は確保できるのか
- (3) 不足の原因は何と考えているか

(4) 原因の解消で解決できると考えているか

5 公共施設の土地賃借料について

質 問 1 0

質問者 1 番 柿 原 健 一

1 空き家対策について

- (1) 平成27年5月の「空家等対策の推進に関する特別措置法」の施行以前に近隣の空き家に市民から苦情または対策等を求められた件数は何件くらいあったか
- (2) 上記の情報に基づき、市職員の現場視察や所有者への連絡など実施の物件もあったはずだが、解決に至らなかった事案もあったと思う。特別措置法の施行後、それら物件に関し市からのフォローはなされているか
- (3) その件数に対して市として「特定空家等」と認められる物件はあるか
- (4) 現在まで法に基づき「特定空家等」に指定した物件はあるか
- (5) 空家等対策協議会が設けられたが、検討を要する事項は何か

2 利根川、手賀川等の氾濫浸水危険区域住民に対する「避難活動」の問題点について

- (1) 10月12日の避難勧告発令時と以降の対応で告知の方法・避難所受け入れ態勢・担当職員の数・移動手手段の手配・備品の不備不足などで改善すべき事柄があるか
- (2) 避難に対する住民意識の点で足りないと感じられる事は何か
- (3) 今回の経験を踏まえ、浸水危険エリア内の自治会・住民に対する情報交換や自治会活動と共同特別な訓練機会を設けるなど、水害に対する「命を守る」観点からのアクションプランはあるか

3 観光客増のために「印西市のココがオススメです」と訴える「ワンポイント」について

- (1) 我孫子市主導の「手賀沼・手賀川活用推進のためのアクションプラン」に関するその後の進捗はあるか
- (2) 印西市の観光ポイントを市の観光担当課はどのように考えているのか、ビジョンをお聞かせいただきたい。またその訴求方法についてもお聞かせいただきたい

質 問 1 1

質問者 2 番 梶 原 友 雄

- 1 防犯体制について
 - (1) 防犯意識を高めるための施策は
 - (2) 防犯施設の整備は

- 2 交通安全について
 - (1) 交通安全の推進状況は
 - (2) 交通安全施設の整備状況は

- 3 防災対策について
 - (1) 避難勧告発令はどの時点で行われるのか
 - (2) 指示は誰が行うのか
 - (3) 避難所開設はどの時点で行うのか
 - (4) 障がい者への避難勧告方法は

質 問 1 2

質問者 1 8 番 軍 司 俊 紀

- 1 総合計画と公共施設配置について
印西市では令和2年度を目標年度とした総合計画を現在実施し、また、次期総合計画の策定に向けた議論が行われています。以下の公共施設については、今後どのような方針で考え、将来都市像を掲げ、政策の実現を行っていくのかを問う。
 - (1) 市役所
 - (2) 文化芸術施設
 - (3) 児童館・青少年施設

- 2 地域包括ケアシステムの構築に向けて
高齢者の介護・医療施策においては「地域包括ケアシステム」の構築が大きな柱となっている。地域包括ケアシステムの構築のためには在宅介護・医

療を推進することが求められるが、印西市の現状と今後について確認する。

- (1) 生活援助の現状はどうなっているのか
- (2) 介護人材不足に対する市の方策は
- (3) かかりつけ医を持つことについての啓発は行われているのか

3 子ども子育て支援について

(1) 待機児童対策について

毎月、市内認可保育園等（公立・私立）の空き状況が公表され、保留児童数の数に愕然とするが、印西市ではどのように対応をすすめているのか

- ① 来年4月1日には5園開園することになっているが、待機児童が解消されると見込まれるのか
- ② 保育士の確保はできるのか

(2) 学童保育のニーズには応えられているのか

- ① 冬休みの短期入所の受付が11月15日に締め切られたが市民ニーズに応えられたのか
- ② 来年4月の開園予定について

4 読書バリアフリー法と図書館のありかたについて

「視覚等の障害の有無にかかわらず、すべての方々が等しく読書を通じて、文字・活字文化からの恩恵を受けられる社会の実現」を目的に、読書環境の整備を総合的かつ計画的に推進することを目指し、本年6月、国会にて読書バリアフリー法が可決・成立した。

17条から成るこの法律は、図書館の利用に関する体制の整備等を求めているが、印西市はこの法律が成立したことで、どのように対応を進めていくのか。

- (1) デジタル図書館についての検討は行っているのか
- (2) 大規模修繕工事による市民への影響はどのように考えているのか

5 環境整備について

快適で暮らしやすい美しいまちづくりについて、市民から意見が寄せられるが、印西市の対応は充分か。

- (1) 民有地から市道に伸びる樹木や草木の伐採について
- (2) 民有地での草木の繁茂への対応について
- (3) 側溝清掃について

6 牧の原駅圏の将来について

(1) 原小学校前の通行規制について

多くの居住者から学校前を自動車がスピードを出して走行し、危ないと

- の声があがり、速度規制の要望が市民からあがる。印西市は現状を把握し、改善に努められないか
- (2) ふれあい文化館の改修が予定されているが、子どもたちの居場所について、どのように考えているのか

質 問 1 3

質問者 17番 松尾 榮子

1 防災対策について

台風15号、19号、及び10月25日の記録的豪雨では、印西市においても多くの被害が発生した。被災された方々にお見舞い申し上げますと共に、この間、市当局をはじめ、消防・土木等々関係各位にも、連日多くの尽力をいただき、感謝申し上げます。かつてない台風、豪雨の連続襲来に対処した中で、市の防災に関する課題も多く見られたのではないかと考える。今後の防災力向上に向けて、以下の点について伺う。

(1) 台風15号、19号、及び10月25日の記録的豪雨への対応について

- ①各災害発生時における災害対策本部の設置について
- ②災害状況の把握と公表について
- ③避難所の開設と閉鎖について
- ④停電への対応について
- ⑤要支援者の安否確認について
- ⑥災害ごみについて

(2) 今回の災害対応をふまえた今後の課題について

- ①避難所・公共施設の非常用発電機の整備
- ②特別避難所の位置づけ
- ③ハザードマップについて
- ④広域避難場所について

ア 東京電機大学千葉NTキャンパスは、広域避難場所に指定されているが、学部移転後の現在もそのままか。

イ 広域避難場所は北総花の丘公園、東京電機大学千葉NTキャンパス、松山下公園の3カ所であるが、他の地区に必要なか。

- ⑤地区拠点防災資機材備蓄倉庫の整備について

2 印西市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が、2019年度で5カ年の第1期を終了し、2020年度から5カ年の第2期戦略を策定するにあたり、以下について伺う。

- (1) 第1期総合戦略の事業評価をふまえた課題について
- (2) 2020年度からの取組みについて
 - ①基本方針
 - ②2020年度に取り組む主な事項
 - ③第2期「総合戦略」の策定状況

3 地域のコミュニティづくりについて

市ではこれまで、小学校区及び中学校区を単位とした地域コミュニティの醸成が図られてきているが、小中学校の統廃合や、中央駅南地区のように学校配置計画の見直しにより小学校が建設されなかった地区等において、地域のコミュニティの醸成を図っていくための拠点をどのように考えていくかが新しい課題となっている。次の各地区におけるコミュニティの醸成、維持をどのように考えているか伺う。

- (1) 千葉ニュータウン中央駅南地区
- (2) 旧永治小学校区
- (3) 旧本埜第2小学校区
- (4) 旧宗像小学校区

質 問 1 4

質問者 16番 増 田 葉 子

1 契約事務の現状

昨今、マスコミを賑わす入札の積算ミスなどが続きました。その度にチェック体制は強化され、入札制度も毎年改善されてきたことと思います。今年度からは工事は予定価格130万円以上、街路樹管理、公園管理、草刈り業務その他これらに類する業務委託については500万円以上の契約はすべて制限付き一般競争入札によるところとなり、さらに県内でも先進的な取り組みとして、変動型最低制限価格制度も設けられました。競争性・透明性の高い制度を目指して、常に現状に即した見直しをしていく姿勢はたいへん評価できるところです。

一方で、入札・契約に要する事務量が增大しているのではないかと考えられます。制度には長短両面あり正解がない世界ではありますが、契約制度全般の現状を伺いながら、より公平で合理的な制度を一緒に考えていければと思います。

- (1) 入札の件数はどのように推移しているか
- (2) 随意契約の件数はどう推移しているか
- (3) 長期継続契約の現状をどう評価しているか
- (4) 今後の契約事務の課題は何か

2 「グリーンインフラ里山課」創設の提案

「これからも住み続けたい」理由として市民がもっとも多くあげているのは、自然環境や公園の緑が多いことです。充実した都市機能に隣接する緑地は、心豊かな生活のインフラとも言えます。

近年、「グリーンインフラ」という言葉が注目されはじめています。「自然が持つ多様な機能を生かした、持続可能な社会と経済の発展に寄与するインフラや土地利用計画」と定義され、数年前から国土交通省も、自然環境を生かした河川事業や護岸、砂防、公園づくりを位置づけ、様々な分野と連携する戦略づくりを進めています。グリーンインフラには、持続可能性の観点から、再生可能エネルギーへの取り組みなども含まれます。

森林環境譲与税の交付・配分も始まり、森林整備、里山整備をまちづくりの柱として戦略的に取り組んでいくべきところに来ています。また、再生可能エネルギーへのさらなる取り組みも必要です。そこで、グリーンインフラについて、現時点でどのような認識かを伺い、推進するための体制を一緒に考えていければと思います。

- (1) 印西市ではグリーンインフラをどのように捉えているのか
- (2) 印西市で取り組むとしたら、どのような分野が関わってくるのか
- (3) 市内で行われているソーラー事業の状況を市が把握していく必要性はないか
- (4) グリーンインフラを推進する担当課、担当チームをつくれぬか

3 もしも市役所が浸水したら

台風19号の豪雨によって、一時、利根川が氾濫危険水位に達したという情報があり、川沿いに暮らす市民からは、「これからは毎年あるかもしれない」という不安の声が聞かれました。

各地にもたらされた水害の惨状の中でも、役場が浸水した宮城県丸森町の映像には、もしも利根川が氾濫していたら、との思いが、頭をよぎったのは私だけではないと思います。丸森町は役場周辺が冠水し、約2日間、ボートでしか役場に近づくことができず、初動体制や住民への対応に影響があった

と報道されています。

ハザードマップ通りの事態になった時、印西市の市役所機能はどのような状況になると想定され、今回の事態にどのように対応したのでしょうか。

- (1) 市役所周辺の冠水、浸水にそなえた体制はとられたのか
- (2) 冠水、浸水があった場合、業務にどのような影響がでると想定されているか
- (3) 現在の市役所の位置について、防災の面から検討されたことはあるか

質 問 1 5

質問者 19番 金丸和史

1 「都市データパック2019年版」(住みよさランキング)に関すること

- (1) 印西市として全国14位という結果をどのように分析したのか
- (2) 以下の項目について、改善していればランキングが上がっていくと思っているが、どのように考えるか
 - ①「刑法犯認知件数」について
 - ア 実際の件数は
 - イ 「市民安全課」を「市民活動推進課」に統合したが、組織変更は影響していないか
 - ウ 今後の対応策をどのように考えているのか
 - ②「飲食店数」について
 - ア 実際の件数はどのように推移しているのか
 - イ チェーン店頼みとなっており、市としてどのように取り組んでいるのか
 - ウ 今後の対応策をどのように考えているのか
 - ③「人口当たりの財政歳出額」について
 - ア 平成30年度決算特別委員会でも指摘があったと思うが、改めて、どのように考えているのか(数値等を示して、答弁を願いたい)
 - イ どのようなことが要因と考えるのか
 - ウ 今後、どのように考えているのか(現状を継続していくのか、変化があるのか、伺う)
- (3) 今後のまちづくりにこのデータを生かす考えはないか

- 2 花火大会中止に係る裁判に関すること
 - (1) 現在はどのような状況なのか
 - (2) 今後の方向性は
 - (3) 追加の費用が発生することはないのか

- 3 印西市に所在するクリーンセンター内の指定廃棄物に関すること
 - (1) 市としての対応に変化はないのか
 - (2) 環境整備事業組合との話し合いは行っていないのか
 - (3) 近隣住民への説明責任をどのように果たそうと考えているのか

- 4 印西市役所の労務管理に関すること
 - (1) 職員との労使協定について
 - ①協定締結の際に職員とどのように協議を行っているのか
 - ②職員の過半数を代表する者の選出は、どのように行われているのか
 - ③何種類くらいの協定を、現在、締結しているのか
 - (2) 給与の支払いについて
 - ①振込口座の確認はどのように行っているのか
 - ②振込の同意はどのように行っているのか
 - ③給与からの控除は、確実かつ正確に、行えているのか

質 問 1 6

質問者 7 番 小 川 利 彦

- 1 自然災害発生時の対応について
台風15号・19号・21号からの低気圧による暴風雨や豪雨により印西市でも大きな被害が発生した事は、いうまでもありません。
そこで、自然災害発生時の市の対応と市の備えについて伺います。
 - (1) 公助について
 - (2) 避難所について
 - (3) 印旛沼や印旛沼周辺の利活用について
 - (4) 防災無線について
 - (5) 今後の災害発生時の対応について

2 印西市成人式について

民法の一部改正による成人年齢の引き下げとなり、印西市の成人式について伺います。

- (1) 民法一部改正による成人年齢が引き下げとなり、印西市の成人式の開催の方向性について
- (2) 市外居住の対象者の成人式への参加状況について
- (3) 記念品の予算と品物について
- (4) 今後の課題について

3 学校給食事業について

学校給食は、市内3センターにて1日約1万食、人口の約1割が食べている状況であり、1年間では約190回の給食が児童・生徒・教職員等に提供されており、問題なく給食が提供されている事は喜ばしいことでもあります。

しかし、給食事業について疑問点がありますので伺いたいと思います。

- (1) 牧の原給食センター改修工事について
- (2) 改修工事期間の給食提供について
- (3) 業務の管理体制について
- (4) 今後の課題について

質 問 1 7

質問者 3番 藤 江 研 一

1 防災・減災対策、災害対応力の強化

- (1) 台風15号に関する避難所開設について
 - ①印旛地域における避難所開設状況はどうだったか
 - ②印旛支所に避難所が開設されたのは、東電の電力復旧後だったが、非常用電源を利用した避難所開設はできないのか
- (2) 被災者所有の携帯電話等の端末の充電について
 - ①台風15号の際の当市の対応はどうだったか
 - ②充電できる場所の周知はどのように行ったか
- (3) 防災行政無線について
 - ①当市には防災行政無線の施設（受信側：子局）はいくつあるか
 - ②防災行政無線設備のバッテリーは何時間もつのか
 - ③台風15号の際に停電により放送できなくなった子局数はいくつか

- ④防災行政無線用予備電源の拡充強化はできないか
- (4) 高齢者等要支援者や乳幼児のいるご家庭への対応について
 - ①台風15号の際に停電地域に居住されていた高齢者等要支援者の数は何名か
 - ②停電地域に居住されていた乳幼児のいるご家庭の世帯数は
 - ③要支援者や乳幼児のいるご家庭への対応はどのように行われたか
- (5) 局所停電地域・世帯への対応について
 - ①台風15号の際に東電が本市について全軒復旧と公表したにもかかわらず、局所的に停電が継続していた地域名・世帯数はどうか
 - ②局所停電地域・世帯の把握と復旧対応について、市はどのような取り組みをしたのか
- (6) 東電と自治体の連携について
 - ①千葉県と東京電力間での「災害時における停電復旧作業連携等に関する協定」の早期締結に向けた働きかけの実施は行われたか
- (7) 中平橋付近の道路冠水について
 - ①台風15号及び10月25日の集中豪雨災害時の中平橋付近の道路冠水について、ポンプにより雨水の排水ができなかった理由は何か
 - ②中央排水路、印旛沼の水位変化について県の印旛土木事務所又は印旛農業事務所から本市へどのような情報提供があったのか
 - ③中央排水路、印旛沼の水位変化について、市民へのリアルタイムの情報提供ができるよう県に申し入れできないか
- (8) 「対策パッケージ」について
 - ①11月8日、政府は台風15号、19号などによる被災者の生活となりわいの再建に向けた「対策パッケージ」に、今年度予算の予備費から1,316億円支出する閣議決定をしたと報じられている。このうち宅地内やまちなかの廃棄物、土砂は市区町村による年内撤去を目指すこととされているが、本市における現状はどうか

2 子育て安心社会の実現

- (1) 幼児教育・保育無償化手続き等の状況について
 - ①認可外保育施設等の利用者やベビーシッター利用者など自治体による保育の必要性認定が必要な方々への認定手続きの状況はどうか
 - ②私立幼稚園、認可保育所、認定こども園の施設設置、定員増のその後の状況はどうか
 - ③便乗値上げに関し、市で調査を行った場合は調査結果を、行っていない場合は利用者から相談や苦情は寄せられていないか伺う
 - ④一時預かり事業（一時保育）の利用者は、幼児教育・保育無償化の対象になるか

- (2) 経済的な理由や家庭環境等によって学習機会に恵まれない子供の学習支援事業について、その後の状況はどうか
- (3) 児童虐待根絶に向けた取組みの強化について
 - ①児童虐待防止に向けた当市の取組み状況はどうか
 - ②児童虐待をした親に対するケア、支援はどのように行っているか
 - ③「子どもの権利条約」の啓発を行ってはどうか
- (4) 一流の芸術に直接触れる機会について
 - ①小中学校児童・生徒は、学習活動において一流の芸術に直接触れる機会があるか
 - ②学習活動外で一流の芸術に直接触れる機会を周知・紹介しているか

3 当市在留外国人と共生社会実現

- (1) 当市在留外国人の在留資格別内訳について
 - ①永住者、留学、技能実習、特別永住者などの在留資格別内訳はどうか
 - ②それぞれの今年4月以降の推移はどうか
- (2) 当市における外国人労働者と思われる方の数と4月以降の推移はどうか
- (3) 当市において外国人技能実習生を受入れ、国内研修等を実施している機関が、研修者への支援の一環として市役所への手続きに同行するなどされているが、市役所における具体的な手続きの内容は何か
- (4) 当市における登録支援機関数とその名称・所在地及びその活動状況はどうか
- (5) 「印西市外国人市民意識調査」について
 - ①アンケート調査の進捗状況はどうか
 - ②携わっている仕事の業種を尋ねる質問と雇用形態を尋ねる質問の回答はどうだったか

4 野生イノシシ捕獲強化について

- (1) 千葉県が印西市等6市町を野生イノシシの捕獲重点エリアに設定し、本年11月から捕獲を実施する旨公表されているが、当市における実施状況と今後の予定はどうか。